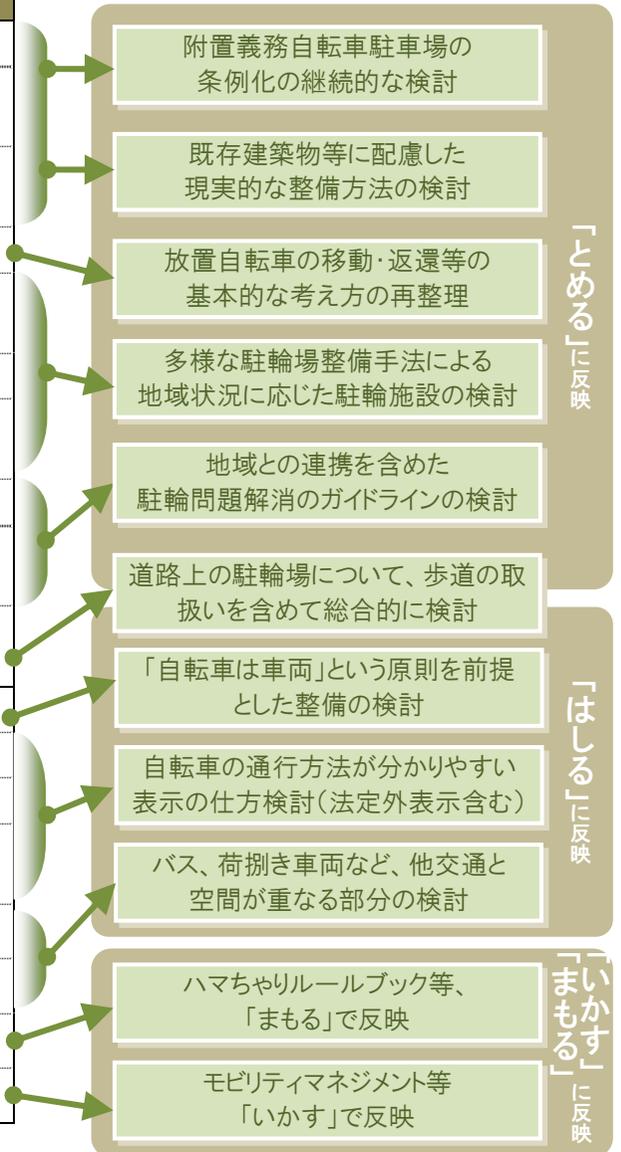


■横浜市 第3回自転車等施策検討協議会 委員からの主な意見と対応

【委員からの意見】

意見の枠組み	主な意見
「とめる」について (駐輪環境)	• 他都市の附置義務条例制定による効果等から横浜市にも条例化が必要と考える
	• 附置義務について、経営基盤の弱い中小企業、零細企業に配慮した範囲、条件の設定や、経過措置についても検討が必要。
	• 駐車場の一部の駐輪場への転用など、既に行われている民間の事例等も取り入れながら、様々な整備形態を考えることが必要。
	• 保管手数料でなく罰金に値する考え方で高額化し、厳しく取締ってはどうか
	• みなとみらい地区の放置自転車が多い場所などでは、法改正で整備可能となった路上駐輪場の整備を、景観等にも配慮しつつ検討してはどうか。
	• 新しい技術を使った機械式立体駐輪場の導入も検討してほしい。
	• 駐輪事業への民間参入しやすさを高める上では、整備への補助だけでなく、収支的に成立する仕組みが必要。
	• 民間同士の連携で、時間や曜日等で使っていない駐輪場をシェアする仕組みも検討が必要
	• 地域で解決できることは地域で、という考え方が大事なので、行政からのサポート、様々な駐輪に関する情報、駐輪問題解消のため情報等を示したガイドラインがあるとよい
	• 道路上の駐輪場は「はしる」の中での歩道の取扱いも含めて総合的に検討が重要。「スペースがあるから整備する」と間違った方向に進む可能性がある。
「はしる」について (通行環境)	• 歩道上は通行空間を作らず、特例という雰囲気を作ることが必要
	• 車道上での矢羽型など自転車の通行場所と方向が分かり、費用抑制につながる方式が良い
	• 自転車の通行場所の色は、誰でも分かるように色を統一することが必要。
	• 歩道がない狭い道路での通行をどのように考え、法定外表示・路面ペイントがどうあるべきか検討が必要
	• 道路のシェアは、バス、路上駐車、荷捌き車両等も一緒に考えることが必要
	• バス乗降中等での自転車のすりぬけ等の危険性を伝えることも必要。
	• 歩道通行、逆走の危険性をイラストなどで分かりやすく伝えることが大切。
	• あらゆる移動を自転車に、ということだけでなく、公共交通もバランスよく使う考え方が必要。

【対応方針(案)】



■ 自転車利用のポリシー

自転車利用の目的	移動するための手段		楽しみのための手段
	駅から電車に乗る	目的施設に行く	
利用シーン		通勤・通学	お出かけ (買い物、通院、業務)
まもる	安全・安心の確保を目的とした ルールを守った利用		
はしる ・ とめる	供給に合わせた 利用増加の抑制	需給バランスの確保を前提とした 適切な利用の促進 利用の促進	
いかす	メリットを活かすことを目的とした 便利な手段としての利用 快適で楽しむ利用		

自転車等施策検討協議会スケジュール

● 本資料は、横浜市自転車総合計画の策定に向けた各検討協議会のスケジュール及び検討内容を整理したものです。

H26.10.22

第1回 横浜市自転車総合計画の理念と基本方針の検討

■ねらい

- 横浜市自転車総合計画の目的の確認
- 自転車に関する課題の再認識と共有化
- 自転車利用の理念及び施策の基本方針の検討

■確認、検討事項

- 「みんなが快適に過ごせるまち」の実現に向けて、総合計画策定の目的、課題を再確認します。
- 自転車を「どのように使えるようにしたいか」という3つの理念を検討します。
- 理念の実現に向けて「具体的な施策の方向性は何か」という4つの基本方針を検討します。

自転車利用環境の理念(案)

ルールを守って【安全に使える】

マチに合わせて【かしこく使える】

ハマの風を感じて【楽しく使える】

施策の基本方針(案)

まもる 守るための正しい知識

はしる 安全・快適な通行空間

とめる 使い方に応じた駐輪環境

いかす 自転車を適切に活かす仕掛け

基本方針に沿った施策の方向性の検討(全3回)

■全体のねらい

- 個別の取り組みを「4つの基本方針」を軸に整理し、施策の方向性を明らかにします。

H26.12.19

第2回 「まもる」施策の検討

■ねらい

- 基本方針「まもる」の施策体系の整理と、施策の検討を行います

まもる

①主な検討テーマ

- 安全を確保する交通ルールを身に付けるための取組
- 放置をせず正しく停める意識の啓発

②確認・検討事項

- 「まもる」の方向性
- 意識啓発と指導の連動施策
- 推進に向けた地域協働の仕組み

H27.1.23

第3回 「とめる」施策の検討 「はしる①」施策体系の整理

■ねらい

- 基本方針「とめる」「はしる」の施策体系の整理及び、「とめる」の施策の検討を行います。

とめる

①主な検討テーマ

- 駐輪の質に応じた駐輪環境
- 民間活力導入、附置義務等による供給量の確保

②確認・検討事項

- 「とめる」の方向性
- 需給バランス確保のための料金、サービス等の検討
- 附置義務自転車駐輪場制度の導入検討

H27.3.24

第4回 「はしる②」施策の検討 「いかす」施策の検討

■ねらい

- 基本方針「はしる」及び「いかす」の施策体系の整理と、施策の検討を行います。

いかす

① 主な検討テーマ(予定)

- 観光、スポーツ等での自転車利用の促進
- お出かけ時の過度なクルマ利用から適度な自転車への転換促進

②確認・検討事項(予定)

- 「いかす」の方向性
- 自転車を使いやすくする情報提供のあり方
- 過度なクルマ利用から自転車など適切な交通手段の利用へ転換を促す施策案

はしる①

①主な検討テーマ

- 自転車ネットワークのあり方
- 自転車通行空間の整備形態

②確認・検討事項(予定)

- 「はしる」の方向性

はしる②

①主な検討テーマ(予定)

- 自転車ネットワークのあり方
- 自転車通行空間の整備形態
- 自転車通行空間の整備の進め方

②確認・検討事項(予定)

- 「はしる」の具体化に向けた考え方

H27.4 以降の動き

横浜市自転車総合計画の素案及び施策実行スケジュールの提示

■ねらい

- 横浜市自転車総合計画で示す「施策の方向性」の確認
- 施策実行スケジュールの提示(施策の実行に向けた具体的な手続き)

■検討・確認事項

- 基本方針と施策体系に基づく「横浜市自転車総合計画(素案)」を示します。
- 市民意見公募に向けた今後のスケジュール、修正方針を検討します。

自転車総合計画素案の構成イメージ

- 将来都市イメージ
- 基本方針(まもる/はしる/とめる/いかす)
- 施策体系図
- 実現に向けた実施施策
- 施策の実行スケジュール(概略)

施策実行スケジュールの提示

- 施策の実行スケジュールの提案
- 各施策の優先順位の検討
- 各施策の目標年次の設定(短期/中期/長期)
- 具体の展開に向けた体制・役割分担・・・など

市民意見公募に向けた確認事項

- 実施時期の調整
- 意見公募方法について

市民意見公募の実施及び
横浜市自転車総合計画案の策定(予定)